

ヤマダ電機

# 家庭用蓄電池を販売

## 80万円・100万円 V B開発の2機種

家電量販最大手のヤマダ電機は15日、家庭用の大型蓄電池の販売を始め、まずベンチャー企業が開発した80万円と180万円の2機種を扱う。電力不足への懸念から家庭用の蓄電池へのニーズが高まっており、

今後、他社製の蓄電池も扱う方針だ。家電量販店が大型蓄電池を販売するのは初めて。

まずエンジンパワー（千葉県木更津市）が製造するリチウムイオン電池の蓄電池を販売。蓄電能力は1キロワット時、2・5キロワット時の2機種。1キロワット時の蓄電池は3時間フル充電でき、容量500リットルの省エネタイプの冷蔵庫を約5時間動かせる。全国のヤマダの店舗で受け付け、商品は販売担当者が顧客宅に届けて使い方などを説明する。

ヤマダは今後、エンジンパワー以外の蓄電池も取り扱う方針。蓄電池単体だけでなく、太陽光発電装置などと組み合わせた販売も検討。同社は2012年3月期の環境関連商品の取扱高を前期見込み比7割増の500億円に引き上げる。